

かんばった手伝い

山古志小学校 五年 関 彩葉

春休みにいばらきのおじいちゃん、おばあ

ちゃんの家に行きました。おじいちゃんの家

はお米の専業農家で、おじいちゃんとおばあ

ちゃんちゃんの二人でお米をたくさん作つっています。

私は、そこでお米の種をまくために、苗箱

に土を入れる手伝いをしました。土を入れな

がら種をまくこともできると、おじいちゃん

んんの家は人数が少ないから、土を先に入れと

いて、後から種をまくそうです。苗箱が二千

五百枚くらいあって、この多さの箱に土を入

れるのはすごいなあ、と思いました。土は機械

で流れ作業で入れていました。初めて見たの

でびっくりました。

妹と弟も手伝いました。いとこのニさいの

女の子も手伝いました。みんなですると速く

進んで、おじいちゃんとおばあちゃんちゃんがすご

く喜んでいました。おばあちゃんちゃんからほめら

れて、すごくうれしかったです。休けいの時

に食べたおやつはともおいしかったです。  
私がやってみて大変だったことは、最後に  
土の厚さを整えるために整地板という板で整  
えたところです。最初はあまり上手にできな  
かったけど、だんだんやっていくうちに上  
手になってきょうれしかたです。ずっとす  
わってしていたので、こしが痛くなったりか  
れてきました。土を入れるのは、大変だなあ  
と思いました。もう一つ大変だったことは、  
土を入れた後に、箱を運んだことです。一気  
に三、四枚運んだので、少し大変でした。  
妹や弟と一緒に何回も運びました。私は少し  
しかやっていないけど、おじいちゃんとおば  
あちゃんには毎年この時期ずっとしていつか  
れるだろうなあと思います。お母さんも少  
さいころから色々な作業の手伝いをしていた  
そうです。知らなかったのにおどろきました。  
私は、小学校で毎年春に田植え、秋にいな  
刈りをしていきます。でも、田植えといぬ刈り  
しか今までしたことが無かったのので、土を入

れて苗をつくる準備をすることは大変だと分  
かりました。

この後は、四月九、十日ごろに種まきをす  
るそうです。芽が出てからいねになるまでじ  
っくり見たことがないので、見てみたいで  
す。私はたまに米とぎをしていただきます。一  
生けん命とぎます。そしてたぎたてを食べると、  
ごくおいしいです。かんばって育てて、心を  
こめてといたお米はおいしいんだなあと  
思いました。

もうすぐいね刈りの時期です。私がか  
けですが手伝ったお米がどうなっているか  
楽しみです。おいしくなっているといいで  
す。